

第 60 号 特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島 1-20-21 電 話 06-6493-1424 FAX 06-6493-1443 発行責任者 長谷川 達雄 発行日 2015 年 1月 22 日





今年もよろしくお願いします

皆様には、平穏に新年を迎えられたことと お慶び申し上げます。

さて、この4月から課題が山積したまま、 新しい介護保険制度がスタートします。

(市町村によっては、条例制定により3年間の移行期間を設けることができます。)

はやい話が、これまでの介護保険制度をこのまま続ければ財政破綻するので、金をかけずに地域の「助け合い」でなんとか賄おうというものです。

国は、向う三軒両隣の関係を、地域の中で 復活させようと躍起になっていますが、遥か 遠い昔に崩れてしまったものを立て直すの は、中々のことではありません。





愛逢は、まさにこのピンチをチャンス に置き換え、ミッションを実践課題とし て地縁組織などと連携しながら活動して いきたいと考えています。

皆様の益々のご支援、ご協力をお願い致します。

特定非営利活動法人愛逢 理事長 長谷川達雄

ミッション (社会的使命)

私たちは、多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域をつくるために、仲间と支えあい(愛)つなぎあ(逢)っていきます

NPO 法人愛逢では、地域の皆様が日常生活で「困ったなぁ…」と思ったときに、ご相談いただける場所です。様々な形の【困った時はお互い様精神】が愛逢の掲げる思いとして今日も活動しております。

第10回地域交流もちつき大会



最初のコネコネが 大事だぞ!



サニーサイド作業所の 皆さんがちんどん屋 さんで、ご近所に呼び 込みで協力してください ました

2014年12月7日、虹のふれ あいセンターで開催されま した。今年はNPO法人愛逢 設立10周年にちなんで紅白 の御祝餅をふるまい ました。





ぜんざい、おろし餅、 きなこ餅…お好きな物を









見よ!このウーマンパワーを

恒例!愛逢特製 手作りおせち料理

12月30日(日) 虹のふれあいセンターで、配食サービスのスタッフが、身体にやさしいおせち料理を、心をこめて、今年は65個作りました。



さ!しつかり食べて

おせち作りをスタート









はい、出来上がり

梱包して配達に

より愛そのだ~ぼちぼち~

愛逢が、居場所づくり事業として、昨年 10 月から コープこうべに開設している「ぼちぼち」で、ク リスマス会をしました。

OH~ベルの演奏と、TOMOYO の N 氏によるフォークソングの弾き語りで「みんなで歌おう~♪」を楽しみました。



小さな司会者 が頑張って くれました

N 氏のリードで大合唱



参加者の方が手話で協力



OH~ベルの演奏





ボランティアで癒しの マッサージ

「ぼちぼち」これからの予定

- ·1月14日·28日 ·2月25日
- 第 2・4 水曜 13:00~16:00 ※祝日はお休みします
- ・コープ園田 1F



12月25日クリスマス会が行われました。 テーブルの上、所狭しと並んだスタッフ 渾身の力作がずらり。ツリーもケーキも。 可愛い?サンタさんたちのラインダンス も大うけでした。サンタさんのプレゼン トは何だったのかな?











■元旦

1月1日、穏やかにお正月を迎えました。 振袖姿のスタッフがたすきがけで、おせちの 準備。お祝いをして、神社に初詣にも出かけま した。今年も平穏に暮らせます様に…。









第23回雪まつり

■日時:2015年2月11日(火・祝)

11 時より

■場所:丸橋公園

■雪で遊んでみませんか? 屋台・出店もありますよ



【報告】~地域を助け合いでいかに支えるか? 新地域支援事業における助け合い活動推進 に係る研修会【近畿ブロック研修会】

■日程:2014年12月14日~15日

■場所:ホテルサンルート梅田

【地域の住民が安心して心豊かに暮らせる社会】

地域住民が どんな状態になってもふれあいの絆 の中で自らの能力を最大限に生かしながらいきがいをもって主体的に暮らし尊厳が保持されている

上記の、目的を達成するために、地域の団体がネットワークを構築し協議体として協働していく。繋ぐ役割としての地域支援コーディネーターの養成も早急に取り掛からなければならない。

介護保険をはじめとして今後の制度改革に 対応できるように、各種の研修を進めるこ とが今年の当法人の課題でもある。

(文責:海士)

あの日から 20年…

1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震 災から20年が経ちました。多くの市民が震 災復興支援活動に関わり、「ボランティア」という言葉が広く認知されたこの年は、後に「ボランティア元年」と呼ばれるようになりました。

愛逢の前身である「愛逢くらぶ」は、1994年 11 月に阪神医療生協の中で、助け合い活動を目的として発足し、わずか 2 か月で震災に遭遇しました。

愛逢くらぶとして、避難所になっていた学校で、炊き出しの活動を行いました。仮設住宅が建設されてからは、メンバーの有志が支援の拠点となった「ふれあいセンター」で他団体と協働して活動を継続していました。

活発化した市民活動をサポートするため、1998年に「特定非営利活動促進法」が制定され、特定非営利活動法人(NPO 法人)が続々と増え、2014年11月現在で、全国で約50,000法人となりました。

NPO 法人愛逢は、震災から 10 年近く経った 2004 年に法人格を取得しました。

震災は起こってはならないことですが、それにより、市民活動が活発になったことは、 大きな救いと言えるでしょう。

愛逢もこの歴史を踏まえて、今年は 11 年 目のスタートを切ることになります。

(文責:海士)

ほっと待夢



何十年か前に『366 日誕生花の本』(瀧井康勝著)を買い求めました。 私は昭和ん年8月21日の生まれで、誕生花が、「キンミズヒキ」というバラ科 の花で原産地は東ヨーロッパ・アジアだそうです。

花ことばは、私の好きな言葉「感謝」です。花占いでは「人に喜ばれ、満足されることが、あなたの幸せ愛することに集中できる人。きっとステキな人が見つかりますよ。人に感謝したとき、目に見える形で気持ちを表す習慣を身につければ、

幸せが確実にやってきます。」とありました。ステキでしょう?

8月21日が誕生日でよかったです。偶然に見つけた366日 誕生花の本をいつまでも大切にしています。

(ひまわり)

金水引 (キンミズヒキ)



